

科目名	電気情報工学ゼミナール	英語科目名	Seminar in Electric and Information Engineering	
開講年度・学期	平成23年度・通年	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻 電気情報コース1年	
授業形態	実習	必修 or 選択	必修	
単位数	2単位	単位種類	学修単位 (60h+30h)	
担当教員	担当教員	居室 (もしくは所属)	電気物質棟1階・2階・専攻科棟5階	
電話	担当教員に問い合わせ	E-mail	担当教員に問い合わせ	
授業の達成目標		授業達成目標との対応		
		小山高専の教育方針	学習・教育目標 (JABEE)	JABEE 基準要件
1. 問題意識を持って事に当たり、自らその解決方を調査・検討できること。		⑥	A-1	b
2. 調査内容に基づいた討論・主張等を展開し、要点を整理する能力を身に付ける。		⑥	A-1	c
3. 調査結果をまとめ、かつ、他に伝達する能力を身に付けること。		⑥	D-2	f
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
1. テーマに関する適切な教材の入手および活用要領を評価する。 2. 論理の展開に筋道を立て、要点を整理する能力を評価する。 3. 適切な発表方法を選択し、自分の主張を第三者に正しく伝えるコミュニケーション力を評価する。				
評価方法				
テーマに関する適切な教材の選択要領および理解度、発表方法・要領・内容について理論的、技術的観点から総合的に評価する。				
授業内容				
基本的には、特別研究・指導教員の指導の下に実施する。 テーマ例は以下の通り。 ○電子材料の基礎物性とその応用に関するテーマ (森) ○人間の聴覚特性と音響信号処理 (小林) ○自然エネルギー関係 (甲斐) ○電気機器、電磁界エネルギーに関する基礎と応用に関するテーマ (鈴木) ○電気材料関係 (田中)				
キーワード	半導体薄膜、電子・光特性、信号処理、レーザ加工、電気機器、電磁界エネルギー			
教科書	教員の指示による			
参考書	教員の指示による			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	すべて			
現学年の関連科目	すべて			
次年度以降の関連科目	すべて			
連絡事項				
1. 配属された研究室の指導教員の指導の下で、調査・討論・プレゼンテーション等を行う。 2. ゼミナールの内容は特別研究を遂行する上で基礎となるものであるから、各分野における理論的・技術的背景を理解するとともに、研究へのアプローチを学ぶこと。外国の文献に親しみ国際感覚を身につけることも大切である。				
シラバス作成年月日	平成23年2月28日			